

29. 10. 14 実施 岡崎幸田災害医療対策本部設置運営訓練 概要

時 間	訓 練 内 容
: 発災・行動開始	地震発生(岡崎幸田の想定震度は最大震度 7)。西尾保健所、岡崎市、幸田町の職員(以下「訓練参加者」という)は、必要物資を持参の上、岡崎幸田災害医療対策本部を設置するために、岡崎市民病院へ出発。※市民病院までの移動時間を計測すること。
13:00 参集完了 本部設置開始	訓練参加者は岡崎市民病院に到着。直ちに岡崎幸田災害医療対策本部の設置に着手。机、椅子、看板、通信機器等を配備。
13:30 本部設置完了 ミーティング	訓練参加者は地震発生から 3 時間以内を目標に岡崎幸田災害医療対策本部の設置を完了。地域災害医療コーディネーター(中野医師)を交えた初動ミーティングを行い、本部の業務や役割分担等を確認。
14:00 各種訓練開始 ①各種機器を用いた通信訓練 ② E M I S を用いた圏内病院の稼働状況把握 ③把握した病院情報を市民病院本部等へ伝達	①訓練参加者は、それぞれの事務所又は災害対策本部等との通信訓練を開始。被害状況、医療救護所の稼働状況、道路状況などの情報収集を繰り返し行う。また、収集した情報は整理し、本部内で情報共有を図る。 ② P C を用いて各病院が入力した E M I S 情報を確認し、圏内病院の稼働状況や被災状況を把握する。 ③把握した E M I S 情報を用紙に出力し、岡崎市民病院災害対策本部や D M A T 本部にその情報を提供(掲示)する。
16:00 ミーティング・講評	
16:15 片付け	
16:30 解散	

※なお、同日に岡崎市民病院一帯で開催されます岡崎市民病院集団災害訓練の概要については次のとおりです(自由に見学できます)。

- ・ 訓練日時 10 / 14 (土) 14 時～16 時
- ・ 訓練場所 岡崎市民病院一帯
- ・ 参加機関 岡崎市民病院、岡崎市消防、幸田町消防、岡崎市立看護専門学校(学生参加)、愛知県立看護専門学校(学生参加)
- ・ 訓練内容 看護学生を模擬患者として、災害時の救助訓練、トリアージ訓練、応急救護訓練などが行われます。